
届かない『想い』

呉羽

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

届かない『想い』

【Nコード】

N5900F

【作者名】

呉羽

【あらすじ】

私の、心苦しい思いを書きました

私には、好きな人がいる

4年前から、ずっと好きな人がいる

このもやもやした感覚は何？

この苦しい感じは何？

これが、恋ってモノなの？

ある日、友達が私に

「好きな人ができた」

と話してくる

胸が、一瞬高鳴った

いやな予感……

友達の好きな人は、私と一緒にだった

私は、諦めた方が良いのか、考えた

その結果、いったん諦めることにした

少し後悔した……でも、少しだけ気になる人ができた

やっぱり、駄目だった

やっぱりあの人がまだ、好きで・好きで
今思うと、後悔ばっかだった。

あの日どうして諦めてしまったのか？

どうして

どうして

涙が出てしまうの？

どうして

張り裂けそうなぐらい、激しく胸が痛むの？

どうして？

恋ってこんなに、寂しい物なの？

こんなに、悲しいものだったのー？

私は甘かった

恋って、楽しいものばかりだと思っていた

それが、こんなに寂しくて、苦しくて、悲しいものなんて
そんなこと、生きてきた中で一度も思ったことなかった

相談に乗るたび、心が痛む

私は、相談に乗りたくなんか無いのに

まだもやもやしてる

あのとき、なぜあきらめちゃったの？
自分に問う

答えなんて、見つかるわけないのに

苦しいよ……

心の中で叫んでも、誰も助けしてくれるわけ無くて

私は何を求めてる？

あの人との幸せな日常？

違うよ

私が求めているのは、紛れも無くあの人自身だから

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5900f/>

届かない『想い』

2010年12月11日14時11分発行